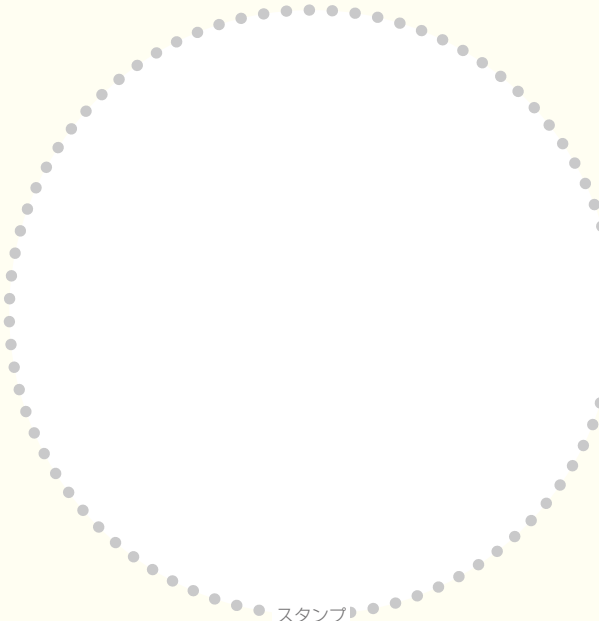


白山国立公園



白山は、石川・福井・岐阜・富山にまたがる山岳国立公園です。山麓の広大なブナの原生林、山頂を中心に広がる高山植物、その中に生息する様々な生き物たち。この施設では、それらの素晴らしい自然の魅力や、守っていくための取り組みなどを紹介しています。また、白山は古くからの信仰の山としても知られており、白山の人との関わりも身近に感じていただけることでしょう。



白山国立公園
市ノ瀬ビジターセンター



環境省



石川県

利用の案内

開館期間 5月1日～11月5日
(自然状況等により、変更することがあります)
開館期間中は無休
開館時間 午前8時45分～午後5時
入館料 無料

交通の案内

バス 北陸鉄道金沢駅発別当合行き市ノ瀬下車(運行日をご確認ください)
北陸鉄道テレホンサービスセンター TEL:076-237-5115
マイカー 金沢市から約1時間50分(約63km)
小松市から約1時間30分(約55km)



お問い合わせ

市ノ瀬ビジターセンター
〒920-2501 石川県白山市白峰ノ-35-1
TEL: 076-259-2504 FAX: 076-259-2531
http://www.pref.ishikawa.lg.jp/hakusan/ichinose/index.html

環境省白山自然保護官事務所
〒920-2501 石川県白山市白峰ホ-25-1
TEL: 076-259-2902 FAX: 076-259-2085
URL: http://www.env.go.jp/park/hakusan/

石川県白山自然保護センター
〒920-2326 石川県白山市木滑ヌ4
TEL: 076-255-5321 FAX: 076-255-5323
URL: http://www.pref.ishikawa.lg.jp/hakusan/index.html
E-mail: hakusan@pref.ishikawa.lg.jp



再生紙へのリサイクル可能な用紙・植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しました。

館内案内

2F (館内入口)

登山道の状況や観察できる動植物など、白山や市ノ瀬周辺の今の情報をリアルタイムに紹介しています。映像コーナー、情報検索コーナーでは白山の動植物や地質、山麓の文化などの映像も見ることができます。

1F

白山の自然を代表するブナ林について、白山麓で有数の大きさだった「こぶブナ」の実物標本の展示や、ブナ林の役割、生物多様性について解説しています。



チブリ尾根の主「こぶブナ」
その名前の由来であった地面近くの「こぶ」部分の実物を展示しています。



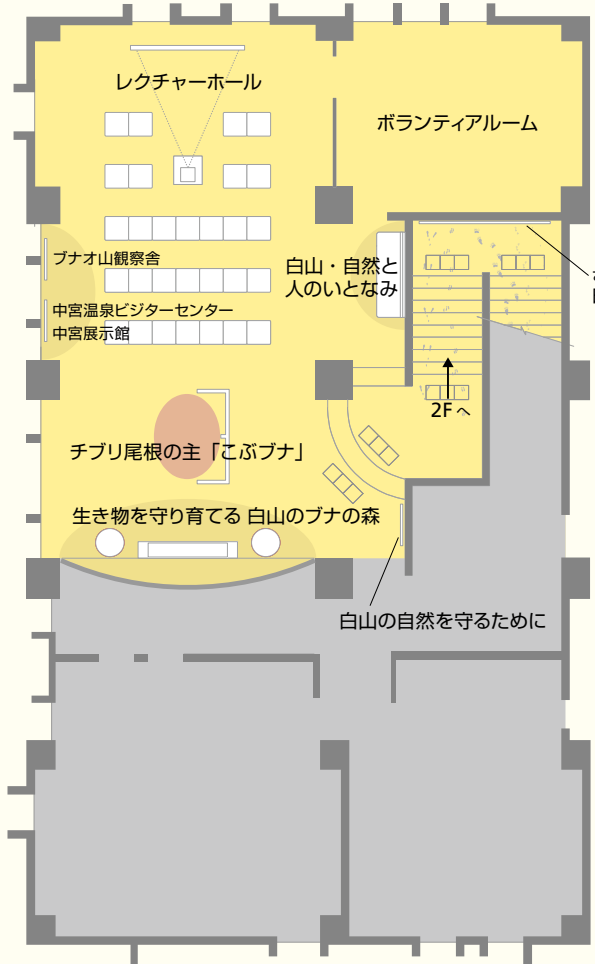
ようこそ白山国立公園、白山国立公園まるごとマップ
白山国立公園の概要や国立公園内での利用マナーを紹介しています。足元には白山国立公園全体が見渡せる空中写真が、頭上には山頂からの景色と各地から仰ぎ見た白山の景色が広がっています。



おもしろ体験コーナー
市ノ瀬周辺で見つけたいろいろなものをレンズで調べたり、使って遊んでみよう。



さわってみよう！白山の生き物
穴の中に手を入れて、野生動物の毛並みのちがいを体感して下さい。



地球のいのち、つないでいこう
生物多様性

市ノ瀬周辺の日帰りルート案内



市ノ瀬園地



山田屋旅館跡の石碑



早春の根倉谷園地

1 根倉谷園地(ミズバショウ群生地)

1周：約30分

この辺りは以前、白山麓の農業形態である「出作り」が行われ、湿地は田んぼとして利用されていました。湿地では、春先は群生したミズバショウの花が見ごろを迎え、秋はアケボノソウ、エゾリンドウなどの花が見られます。園地奥にはクリ林や炭焼き窯跡など、人が自然の中で暮らした痕跡を見ることができます。



エゾリンドウ



クリ林

2 市ノ瀬園地

1周：約1時間

ヤナギ類、ハンノキ類などの溪畔林の中を、沢に沿った木道で散策できます。8月中旬～10月初旬の晴れた日にドロノキの白い綿毛が青空を背景に飛ぶ様子は、市ノ瀬の秋の風物詩となっています。春にはフデリンドウやスマレ類、夏から秋にはエゾアジサイ、ウバユリなど多くの花が見られます。水辺ではキセキレイなどの鳥や、初夏にはエゾハルゼミの大合唱を聴くこともできます。



ドロノキ(ドロヤナギ)の綿毛が飛び様子



ビジターセンター脇のウバユリ

5 釈迦新道(白山釈迦岳)方面

市ノ瀬ビジターセンターから釈迦新道入口まで片道約1時間30分、水場まで片道約3時間

釈迦新道・白山(越前)禅定道登山口の標識を通して山田屋旅館跡の石碑を脇にスギ林の中を進むと、白山禅定道との分岐となる工事用道路と合流します。その後、左へ道路沿いを進んだ先にある釈迦新道の入口を登ると、標高により紅葉の色づきが変わる立派なブナ林を楽しめます。水場付近は広場があり、自然林の中で一息つくことができます。その先の釈迦岳前峰付近は眺望が良く、大汝峰や御前峰の雄大な姿を一面に眺めることができます。



釈迦新道・越前禅定道登山口



前峰手前の水場付近(道標設置地点)

3 岩屋俣谷園地

1周：約1時間(白山展望台)、約3時間(パノラマ展望台)

白山温泉横からオニグルミやクリ林の中を登った先にある白山展望台では、白山頂上部の御前峰や大汝峰、白山釈迦岳などが望めます。さらにブナの純林の中を登ると白山パノラマ展望台があり、御前峰を中心に四塚山から別山までの大パノラマが広がり、周囲のブナの大木が額縁のように視界を縁取ります。下りは、ブナ平を右に折れたり、白山展望台から今宿口に向かってみたりするのもよいでしょう。スギ林、ミズナラ林が続き、ブナ林とは違った雰囲気を楽しむことができます。



白山パノラマ展望台

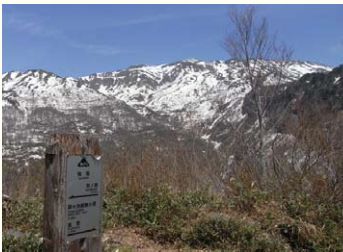


ブナ平のブナ林

6 白山(越前)禅定道(六万山～指尾～慶松平)方面

市ノ瀬ビジターセンターから指尾まで片道約3時間

越前禅定道は福井県の平泉寺白山神社から山頂まで続くかつての修行道で、市ノ瀬から六万山、指尾、慶松平への道は平成11年に白山禅定道として復元されました。「桧(檜)の宿」「剃刀窟」など白山を開山したとされる泰澄大師と縁の深い場所を通ります。指尾では、大汝峰から御前峰、別山までを一望できます。室があったとされる慶松平では、チシマザサの中にオオシラビソ、タケカンバが見られます。



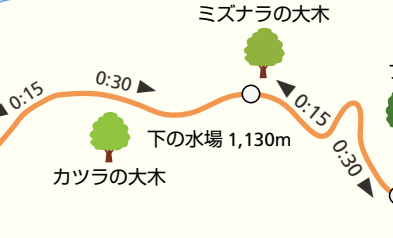
指尾から山頂、別山を望む



剃刀窟



白山(越前)禅定道



チブリ尾根 カツラの大木



チブリ尾根 ブナの森



白山展望台から白山を望む

凡 例	
	登山道
	車 道
	工事用道路(一般車立ち入り禁止)
	コースタイム
	野営場

4 市ノ瀬池

市ノ瀬ビジターセンターから約10分

吊橋を渡った先にある人工池。ガマやフトヒルムシロが生育し、カエルやトンボ類の貴重な棲みかとなっています。6月頃には、モリアオガエルの卵塊が木の枝にぶら下がっているのを見ることができます。



吊橋と市ノ瀬池休憩舎



モリアオガエルの産卵

7 別山・市ノ瀬道(チブリ尾根)方面

市ノ瀬ビジターセンターから白山展望地まで片道約3時間

チブリ尾根は白山でも有数のブナの原生林が広がります。登山口からすぐ、トチノキやカツラの大木などを仰ぎ見ながら進みます。しばらく行くとブナ林が広がり始め、秋には色とりどりの落ち葉の絨毯を楽しめます。白山展望地では、別当出合から主峰御前峰までが一望できます。



白山展望地からの眺望



ブナ林の黄葉